

北海道建築士会道北ブロック協議会及び事業報告書

ブロック名	道北ブロック
報告者	青年委員会 道北ブロック長 北野 学
事業名	平成 27 年度 第 3 回道北ブロック協議会
開催日時	平成 27 年 11 月 14 日 (土)
開催場所	士別市生涯学習情報センターいぶき
参加者数	17 名
参加支部	旭川(3名)・名寄(3名)・宗谷(3名)・富良野(2名)・上富良野(2名)・士別(4名)
事業内容 問い合わせ先	代表者 士別支部 青年部長 飯田 誠 (勤務先) 大野土建(株) TEL 090-9082-7637

事 業 内 容

A. 道北ブロック協議会

① 青年委員会報告

平成 27 年度事業報告、平成 28 年度事業計画について
全道青年委員会連絡会議、青年建築士の集い、青年サミットについて

② 平成 27 年度各支部事業報告

③ 平成 28 年度ブロック協議会開催予定地および日程

第 1 回 宗谷支部 3 月、第 2 回 旭川支部 7 月、第 3 回 留萌支部 11 月予定

④ 次期役員

道北ブロック長	宗谷支部 大浦 昌浩
道北副ブロック長	留萌支部 大平 健二
道北副ブロック長	旭川支部 安藤 佳紀

議 事



B. 道北ブロック統一事業

地域の宝 ～士別編～ 歴史的建物見学

屯田兵屋

士別は明治32年7月、北海道最後の屯田入植によって開発された。屯田兵屋は川津万次郎氏宅(兵屋番号67番)で、昭和44年、九十九山の士別神社境内に復元し、その後博物館横の現在地に移転した。内部には当時のダンスや戸棚、官給品の自在鉤や鉄瓶、農機具などの展示をしている。屋根の煙出しや無双窓などが特徴だが、酷寒の冬季をしのぐにはあまりにも粗末な造りで、開拓期の苦労を物語っている。(士別市HPより抜粋)

旧佐藤医院

道道61号士別滝上線沿いにある、2階建てで赤い屋根のレトロな建物です。昭和5年の建築から75年間、地域医療の拠点としての役割を果たしてきました。その美しい外観からまちのランドマークとして愛されてきた佐藤医院ですが、2000年に院長の健康上の理由で閉院され、翌年には空き家となってしまいました。そのため急激に老朽化が進んだ建物を守ろうと立ち上がったのは、この地域にお住いのみなさんです。建物の清掃、和風庭園の再生などを有志で行ったのだそうです。人の手が入り、息吹を吹き返した旧佐藤医院は、2008年から一般公開を開始しました。現在では5月から10月までの毎週土曜日に一般公開されています。(士別市地域おこし協力隊ブログより抜粋)

議 事



屯田兵屋



旧佐藤医院



旧佐藤医院前で記念写真